



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

UNITWIN Cooperation Programme on
Media and Information Literacy and Intercultural Dialogue

United Nations Alliance of Civilizations

デイビッド・バッキンガム講演会

「デジタル資本主義」時代のメディア・リテラシー教育

ユネスコ「メディア情報リテラシーと異文化間対話」プログラム (UNITWIN MILID) 企画
AMILEC 第 25 回メディア情報リテラシー研究会

講演 デイビッド・バッキンガム

日時 10月6日(土) 14:00~17:30

場所 [法政大学市ヶ谷キャンパス](#)・ボアソナードタワー3階 [マルチメディアスタジオ](#)

資料代 1000円 (法政大学教職員・学生は無料)

懇親会 18:00~ 場所ボアソナードタワー26階ラウンジ (参加費4000円)

●バッキンガム氏のプロフィール

英国ラフバラ大学名誉教授。キングス・カレッジ・ロンドン (ロンドン大学) 客員教授。

メディア・リテラシー教育研究の世界的な第一人者。バッキンガム氏は長年にわたってロンドン大学教育研究所教授として、同研究所「子ども青年とメディア研究センター」の設立者、ディレクターとして活躍されてきました。また、ユネスコやユニセフ、欧州委員会でもさまざまな活動をされています。執筆編集に関わった本は30冊、論文は240以上にのぼります。

2007年には日本でFCT主催シンポジウム「メディア・リテラシーと市民のエンパワーメント2007」で「ICT時代におけるメディア・リテラシー：その理念と課題」をテーマとした講演を行っています。

●主な著書

Growing Up in Consumer Culture (2011)

The Civic Web: Young People, the Internet and Civic Participation (2013)

Youth Cultures in the Age of Global Media (2014)

翻訳書 『メディア・リテラシー教育』(2006) 鈴木みどり監訳



2007年に開催されたシンポジウムの様子

●ブログ <https://davidbuckingham.net/>

主催 法政大学図書館司書課程 (ユネスコ UNITWIN MILID) <https://lc.i.hosei.ac.jp/>
共催

AMILEC (アジア太平洋メディア情報リテラシー教育センター) <http://amilec.org/>
ユネスコ・メディア情報リテラシーの普及を目的に2013年に設立。ユネスコ GAPMIL (ユネスコ・メディア情報リテラシー・グローバル同盟) 設立時の加盟団体。

FCT メディア・リテラシー研究所 <http://www.mlpj.org/>
鈴木みどり元立命館大教授を中心に、1977年「子どものテレビの会」として設立。以来、市民や女性の立場から数々の提言を行うとともにフォーラム、研修会を開催。

JCJ (日本ジャーナリスト会議) <http://jcj-daily.seesaa.net/>
日本のジャーナリストによって「自由な言論を守り、自由な社会を実現すること」を目的に1955年に設立。機関紙『ジャーナリスト』の発行やJCJ賞の授与を行っている。

後援

日本教育工学会 SIG-08 (メディア・リテラシー、メディア教育)
東京新聞 <http://www.tokyo-np.co.jp/>

●総合司会

村上郷子 法政大学司書課程兼任講師、ユネスコ GAPMIL 運営委員、AMILEC 運営委員

●コメンテーター (50音順)

上杉嘉見 東京学芸大学教員養成カリキュラム開発センター准教授

坂本旬 法政大学キャリアデザイン学部・司書課程教授、AMILEC 代表

鈴木賀津彦 東京新聞記者

高橋恭子 早稲田大学政治経済学術院教授

時津啓 広島文化学園大学学芸学部子ども学科教授

村井明日香 テレビ・ディレクター、桜美林大学非常勤講師

●タイムテーブル

13:30 開場

14:00 主催者挨拶およびバッキンガム氏の紹介

総合司会 村上郷子

14:10～15:40 バッキンガム講演 (90分)

15:40～15:50 休憩

15:50～17:20 コメントとディスカッション(90分)

17:20～17:30 終わりの挨拶

講演会終了

18:00～19:30 懇親会 (ラウンジ)